

平成30年度5月（第2回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 平成30年5月29日（火）午後1時30分から午後3時30分

場 所 雲仙市千々石庁舎（教育委員会事務局）第2会議室

出席者 ・山野義一教育長 ・徳永 卓教育長職務代理者
・平山田鶴子委員 ・中村妙子委員 ・森下祐樹委員
・事務局（本多教育次長、小松総務課長、
柴崎生涯学習課長、久保田スポーツ振興課長
総務課森田参事補（書記））

欠席者 下田学校教育課長

会議日程

第1 前回会議録の件

第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画
- (3) 各課からの報告

第3 付議事項

- ・報告第3号 雲仙市新小浜体育館（仮称）新築工事設計業務プロポーザル審査委員会委員の委嘱について
- ・議案第6号 雲仙市スポーツ推進委員会規約の一部を改正する規約について
- ・議案第7号 雲仙市奨学資金貸付審議会委員の委嘱について
- ・議案第8号 雲仙市教育支援委員会委員の委嘱について
- ・議案第9号 雲仙市学校給食運営審議会委員の委嘱について

第4 その他

- ・次回雲仙市教育委員会定例会の召集日程について

教育長が平成30年度5月（第2回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第1 前回会議録承認の件

「前回会議録承認の件」を議題とし、第1回定例会会議録署名委員に徳永委員及び中村委員を指名する。

事務局

- ・定例会会議録を読み上げ提案する。

教育長

- ・意見、質問がないことから第1回定例会会議録の承認を宣言する。

日程第2 報告事項

(1) 教育長報告

教育長が資料により月例報告について説明・報告する。

教育長

- ・意見、質問がないことを確認する。

(2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画について

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

教育長

- ・学校の備品整備については、出来るだけ早く対応するようお願いしたところであるが、今年度のスケジュールの予定は。

事務局

- ・教材備品については、年に2回ほどに分けて発注をし、1回目については発注済みであり
庁用備品については全ての発注を終えている。

教育長

- ・中総体において、参加人数が少ないため複数校による出場があればどのような種目があるのか。

事務局

- ・今年度は、野球があり、吾妻中・千々石中が合同で出場する。両校とも部員は8名ずつ。
瑞穂中も人数が足りないが、校内で部活動に加入していない生徒を勧誘し野球部として
出場させることが考えられる。

委員

- ・雲仙市青少年・子ども育成会議については2つの団体が1つになり、今後は事業自体も
融合していくことと考えてよいのか。

事務局

- ・それぞれの事業を融合して実施していくこととなる。

教育長

- ・市民の皆様から教育委員へ育成会議等の組織的な事を聞かれることもあるので、教育委員会においてきちんと報告をお願いしたい。

教育長

- ・埋蔵文化財調査事業について、かなりの業務量であることが伺えるが、きちんと計画的に進められているのか。また、事業の方向性や考え方を伺いたい。

事務局

- ・雲仙市においては吾妻・国見・南串・愛野が県営の基盤整備事業となっており、効率的に整備を進めている。学芸員2名を配置しており、調査の成果報告や、出土物の展示、出土物から分かる雲仙市の歴史を社会教育・学校教育の場で活用していくのが本来の活動であるが、調査に追われているのが実情である。また、民間委託により雲仙市が指導・監督し、事務の効率化を図るのも方法の一つとして考えられる。旧千々石町、愛野町で収集された民俗文化財も、施設の老朽化により国見町に集約されており、国見の収蔵庫は足の踏み場もない状況であり、今後、旧吾妻愛野給食センターにて収蔵し吾妻町ふるさと会館で展示できるよう、整備を進めていきたい。

委員

- ・学芸員を増員するよりも民間委託の方がコストは安いのか。

事務局

- ・どうしてもコストは高くなる。ただ、県営の委託事業については、事業費の95%が県から、残りの5%について2分の1は国交省から補助があり、雲仙市の負担は実質約2%となる。嘱託学芸員も2名雇用しており、あと1名随時募集をしているがなかなか募集がない。

委員

- ・民間委託もやむをえないと考える。

教育長

- ・クラブ活動振興会総会は、例年6月中旬に実施されているが、ちょっと遅いのではないのか。

事務局

- ・各クラブからの実績報告が遅れることと、振興会の役員会がなかなか開催されないことも要因である。理由としては、中学生と違い部員数がなかなか確定しないこと。また、総会時には予算配分も確定した数値で提出するので、その期間待つということも考えられる。

委員

- ・陸上競技におけるゴムのトラック（オールウェザートラック）について、島原市営陸上競技場の使用料が本年4月からかなり値上がりした。小中学校におけるゴムの競技場で普段の練習では、個人で使用料を支払っている状況であり、苦慮しているところである。

教育長

- ・雲仙市代表として、上位の大会へ出場する際は、当該大会へ出場するための練習における市内施設の使用料の免除があるが、陸上競技においても研究する余地があるのではないか。市中体連で予算化できないか。

事務局

- ・テニス等の市内の施設は免除規定があるが、陸上競技においては競技場が雲仙市に無いため、島原市や諫早市の使用料を免除するわけにはいかない。予算化できればいいが、学校の予算で組めるかどうか。

事務局

- ・学校予算というよりも、中体連の活動のなかで補助金の一部として補助すればいいのではないか。

教育長

- ・今後の実態を把握し、できるだけ保護者や生徒の負担を軽減してやらなければならないと考える。

教育長

- ・ほかに意見、質問がないことを確認する。

(3) 各課からの報告

- ・総務課より、4月（第1回）定例会で議決された議案第2号（動産の買い入れについて）について、5月9日の入札会により確定したことを報告する。
- ・総務課より、学校教育課において実施された、雲仙小学校の統廃合に関する保護者アンケート（雲仙小学校の今後の在り方に関するアンケート）について報告する。

教育長

- ・意見、質問がないことを確認する。

日程第3 付議事項

- 1、報告第3号 雲仙市新小浜体育館（仮称）新築工事設計業務プロポーザル審査委員会委員の委嘱について

事務局

- ・議案により説明

教育長

- ・意見、質問がないことから承認を宣言する。

2、議案第6号 雲仙市スポーツ推進委員会規約の一部を改正する規約について

事務局

- ・議案により説明

教育長

- ・意見、質問がないことから承認を宣言する。

3、議案第7号 雲仙市奨学資金貸付審議会委員の委嘱について

事務局

- ・議案により説明

教育長

- ・意見、質問がないことから承認を宣言する。

4、議案第8号 雲仙市教育支援委員会委員の委嘱について

事務局

- ・議案により説明

教育長

- ・意見、質問がないことから承認を宣言する。

5、議案第9号 雲仙市学校給食運営審議会委員の委嘱について

事務局

- ・議案により説明

教育長

- ・意見、質問がないことから承認を宣言する。

日程第4 その他

- 1、長崎県市町村教育委員会連絡協議会総会及び合同研修会の参加委員より、各分科会の状況を報告する。
- 2、平成30年6月26日（火）午後1時30分から6月定例会を雲仙市千々石庁舎（教育委員会事務局）第2会議室で開催することを確認する。
- 3、学校訪問について、第1校目を7月4日（水）午前中に北串小学校において実施することを確認する。

教育長

- ・ほかに意見、質問、報告等がないことを確認し、平成30年度5月（第2回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。